

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.45 香川支部

● あゆみ

日本ダウン症協会の設立に合わせて、香川県内にあった、小鳩会香川県支部、ぞうさんの会、あひるの3団体が一緒に活動することになり日本ダウン症協会香川支部を設立しました。

2015年に、ダンス・演奏・スピーチなどの発表と作品展示の20周年記念行事をしています。設立して25年、青年部の人数が増え、幼児の入会が少ないのが課題です。

● 活動

毎月会報“JDS さぬきだより”を発行し、JDS ニュースと一緒に発送しています。

幼児部、小学部、中等部、高等部、青年部の部制ですが、合同の交流会もあります。

秋の全体バーベキューには大学生ボランティアを募り、“きょうだい会”の集いもしています。青年部中心のレオマパークには他の部会からの参加も増えました。世界ダウン症の日が制定されてからは、ショッピングモールで啓発チラシ等を配っています。9月には、「かがわ子育て支援フェスティバル」にブースを出して展示をし、ゲームコーナーで本人もお手伝いに参加しています。

会員外にも声かけをしている、赤ちゃん体操、ハンディキャップヨガやダンスのグループ、スペシャルオリンピックスのスポーツプログラムやヘルマンハープへの参加、他の障害の方と一緒によさこいのチーム“でけでけ隊”と、活動の場が増えてきました。

● 会長より



支部設立時より代表をしています。息子が生まれたところに地方でもダウン症の赤ちゃんが心臓手術を受けられるようになり、このころから寿命が飛躍的に伸びました。早期療育の取り組みが始まり、学校教育も変わっていきました。設立時、8歳だった息子は33歳になりました。老年期の親と、中高年になる子の問題は、私自身の問題でもあり、しっかり取り組んでいきたいと思えます。

- ◆設立年度 1995年
- ◆会長：橋本美香
- ◆会員数：109 家族、
特別会員 16名
- ◆対象地域：香川県全域
- ◆連絡先：080-5662-6689
(橋本 美香)

写真：2019年3月21日世界ダウン症の日啓発活動の様子

